NIDOCO 製ガレージドア

取り扱い説明書

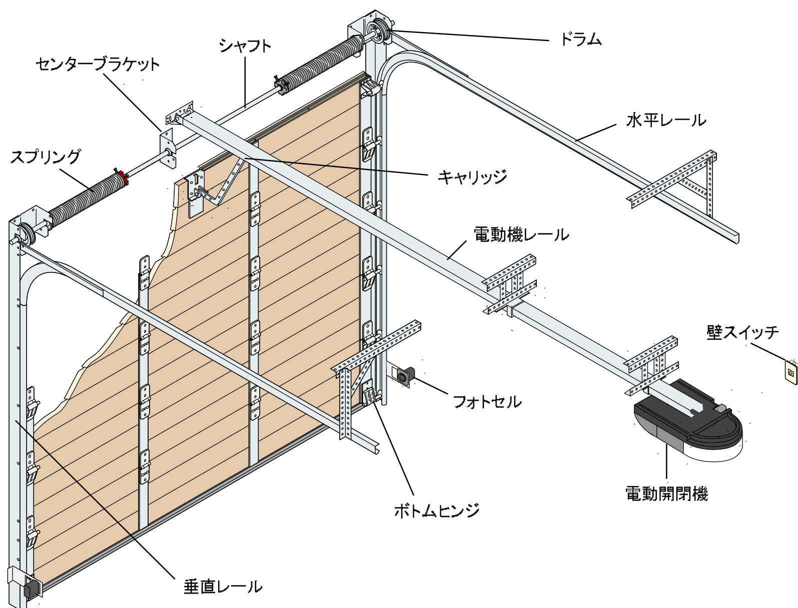
対応商品

ウッデイ　　　スティーリー



NIHON DOOR CORPORATION

NIDOCO ガレージドア　各部名称



目次

この度は、ニドコガレージドアのご採用ありがとうございました。
快適、安全にご使用いただくため、取扱説明書は最後まで必ず目を通していただきます様、お願い申し上げます。

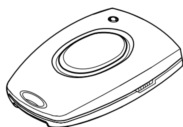
製品付属品一覧

取扱説明書 (本書)

オープナー設置・取扱説明書



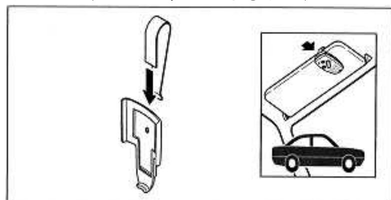
リモコン (ミニ) 2 ボタン



リモコン (マイクロ) 3 ボタン



サンバイザーホルダーおよびクリップ



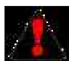
リモコン設定用ラーニングプラグ



 安全警告マークに注意してください、このマークは怪我や死に繋がる危険に対する安全上の注意を表しています。

　ガレージドアは家庭で使用される一番大きな可動部品で、強力なスプリングと電動開閉機（オープナー）により開閉します。
安全でトラブルの無い開閉の為にはガレージドアの適切な設置、操作、メンテナンス、テストが必要です

不適切に調整されたガレージドアや電動オープナーはドアが閉まるとき非常に強い力がかかります。これにより閉じている最中にドアに挟まって、負傷や死亡といった事故へ発展する可能性があります。いくつかの簡単な注意で家族や友人を危険から守ることが出来るので、注意を怠らないようにしてください。

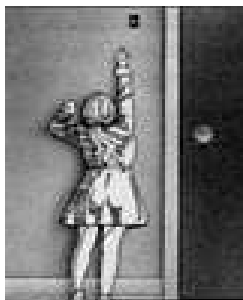
動いているドアの下で立ち止まったり、歩いたりしないで下さい。ドアの開閉動作で遊ばせないで下さい。これは危険であり重傷や死亡に繋がる恐れが有ります。子供に対しては大人がよい手本となって下さい。誰かがドアに挟まった場合に備えて手動での開放方法を覚えて下さい。



子供にリモコンで遊ばせたり、使わせたりしないでください。
リモコンは常に子供たちの手の届かない所に保管しておいてください。



オープナーのスイッチは子どもの手の届かないところ(1300mm程度)で、可動部品から離して、動いているドアがしっかり見える場所に設置して使用して下さい。



ガレージドアは玩具ではありません。
不注意な操作や、子供にガレージドアの操作をさせたりすること、悲劇的な結果に発展する場合があります。お子さんとガレージドア安全について話し合ってください。ドアの下にはさまれた場合の危険について説明してください。

**ウォールスイッチやリモコンを使用する場合、それが完全に移動をやめるまでドアをから目を離さないで下さい。小さなお子さんが居るお家では、お子さんに開いているドアの下や近くでは絶対に遊ばないように教えてください。**



**接続部や蝶番、レール、スプリングその他の部品には手を触れないようお子さんに教えてください。動いているドアや部品に触れると怪我をします。**

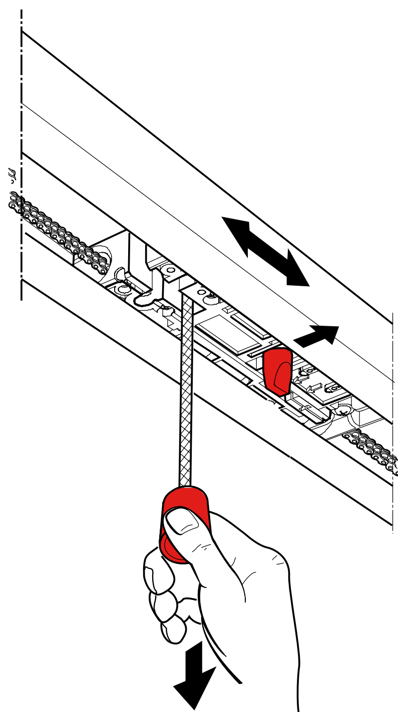


この重要な情報は US 消費者製品安全委員会、国家安全委員会、自動ガレージドアオープナーの安全に対する工業連盟により提供されています

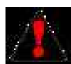
電動から手動への切り替え操作

緊急時、停電時、故障時以外の手動操作は、なるべく行わないで下さい。

キャリッジから下がっている赤色のつまみがついた牽引ロープを引いて下さい。ドアに接続されているアームとレールのベルトが解除され手動にてドアを開くことが出来ます。



※トロリーレールの形によってＡタイプ、Ｂタイプがございますが、電動からの手動への切替操作は同じです

**注意**

ドアを上げた状態で手動への切替操作をすると、ドアが滑り落ちて来ることがありますので、操作時には十分にご注意下さい。

手動から電動への切り替え操作

トロリーレールの形状によって操作方法が違います。

A タイプ

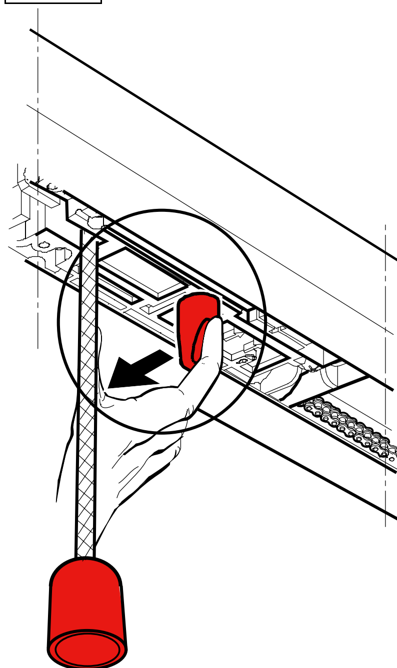
赤色のリリースピンを矢印方向へ移動させてください。

B タイプ

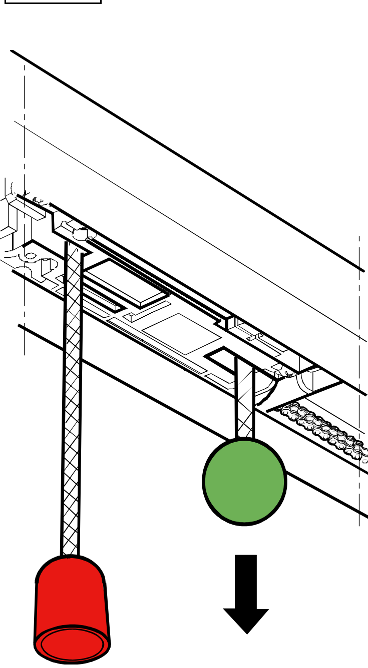
緑色のつまみがついた紐を引いてください。

キャリッジがレール内のベルトに噛むまでドアを上げ下げしてください。
キャリッジとベルトが噛み合えば、手動で動かなくなります。
スイッチ、又はリモコンでドアを操作してください、電動で正しく上がり下がりするとセット完了です。

A タイプ



B タイプ



基本操作方法

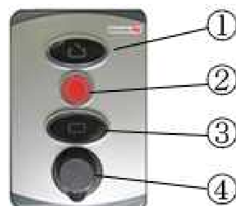
シンプルプッシュボタン

ボタンを押すと開閉動作をします。



ウォールコンソール

①のボタンでドアを開きます。
②のボタンで動作中のドアを止めます。
③のボタンでドアを閉めます。
④に鍵を差し込んで回すことで
長期不在時等に外部から操作できない状態に
ロックをしておくことができます。



リモコン

2 ボタン 3 ボタンともボタン1つで1つのドアの開閉に対応しており、複数台設置の場合はそれぞれのボタンに開閉が割り振られています。

**注意**リモコンはお子様の手の届かない所に保管下さい。

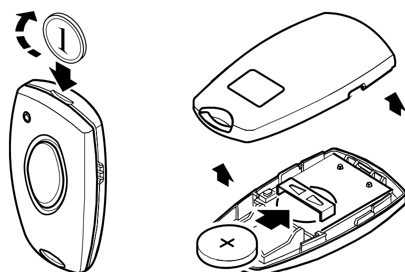


**注意**

ドアが閉まらない場合フォトセンサーが作動していることが多々あります。
センサー光軸が合っていない、障害物が光軸を遮っている等の原因を取り除いてください。
センサーが壊れてドアが閉まらない場合はスイッチを押し続けて下さい。ドアが完全に閉まってからスイッチを離して下さい。

リモコンの電池交換

リモコン上部のへこみに１円硬貨やマイナスドライバーを当てて、蓋を開けてください。
電池の向きに注意して電池をセットして蓋を閉じます。
蓋を開ける際には破損に注意してください。
使用する電池は 3V　CR2032 です。
※電池は保証の対象に入っておりません
※引渡し時に付属している電池はテスト用の電池の為、
使用期間にムラがありますのでご了承ください。



リモコンのコピー



電動機のコンセントを抜き、電動機を停止します。
ラーニングプラグを使い、リモコン同士を接続します。
コピー元のボタンを押した状態で、コピー先のリモコンのボタンを押します。
１～2 秒後にコピー先のリモコンの LED が点灯し続けます。
これでコピーが完了したので、ボタンを離して本体のコンセントを入れて完了です。

電球の交換

オペレーター後部の白いカバーを、取り外し電球を取り替えて下さい。

電球の仕様は機種によって違いますので、ご使用の機種を確認して電球を交換してください。

Comfort250、Comfort252

ミニクリプトン S 型　E17 口金　MAX40W

Comfort250.2、Comfort250.2speed

電球型蛍光灯　E17 口金　外径 40mm程度　MAX25W (消費電力)
形状によって取付出来ないものがありますのでご注意ください。
推奨品　OHM 省エネボール、TOSHIBA ネオボール Z 等

**注意**

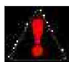
電球取外しの際には熱でやけどをする恐れがあります。十分冷えてから取替え下さい。

オペレーターの故障等の場合、詳しい説明はオペレーター設置･取扱説明書をご覧下さい

メンテナンス

日常の点検

目視によりドアの水平、スプリング、ワイヤー、部品等の磨耗、脱落、緩み、異常音をチェックして下さい。

警告

ドアの一番下部のブラケットのネジは絶対に外したり、調整したり、緩めたりしないで下さい。ボトムブラケットはワイヤーにてスプリングに接続されており、強い張力下に有ります。
外れるとドアの破損や大怪我の原因になります。専門家以外は絶対に調整しないで下さい。

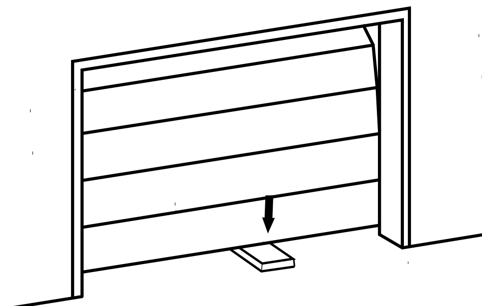
潤滑

定期的にドアの可動部分をシリコンスプレーを使って潤滑します。（レール内にはオイルを塗らないで下さい）。
プラスチック、ヒンジ、ローラーにはシリコンスプレー以外使用しないで下さい。

毎月テストして下さい

負荷感知自動遮断機能テスト

はじめに、ドアをいっぱいに開けた状態で厚さ 40mm ぐらいの木や厚めの電話帳などをドア下部の中央に置き、リモコン、又は壁スイッチでドアを閉めてください。
障害物に当たったらドアは反転、停止しなければなりません。
ドアが反転しない場合は調整をして下さい。



力の設定テスト

自動調整になっています

ドア下部分を支えながらドアが反転停止しない場合力の設定が過剰であり、
調整が必要です。
調整の方法はオペレーター設置・取扱説明書を参照して下さい。

※調整の為にサポートを呼ぶ場合には別途料金が発生する場合があります。

ドアパネルメンテナンス

木製ドアパネル

埃をとり中性洗剤にてぬれたスポンジなどで軽く拭いてください。
水分も拭き取ってください。
長くても3年に一度はオイルステイン系塗料を、重ね塗りして下さい。
そうした塗装の効果で、雨風や強い光からドアの状態を守ります。

参考
オイルステイン商品名
オスモカラー、ガードラック、キシラデコール、シッケンズセトール、オリンピックステン、他オイルステイン塗料　外装用をお選び下さい

スチールドアパネル

埃をとり中性洗剤にて濡れたスポンジなどで軽く拭いてください。
水分を十分に拭き取り、車用の液体ワックスやコーティング剤等で仕上げてください。
ドアの表面の劣化を防ぎます。
塗料などを重ね塗りなどしないで下さい。

保　証　書

保証期間内に故障して、無料修理をご依頼の場合、お買上げの販売店にご依頼の上、出張修理に際して本書をご提示ください。

・　**NIDOCOガレージドアの保証条件**

当社が指定する施工員によって設置された製品であること。
木製の場合、外部用の塗装を正しく完了している事。
取扱説明書に従い、適切にメンテナンスを行っていること。
ドアパネルは購入から 2 年間の保証。
ドアハードウェア（ヒンジ、ローラー、レール、スプリング、および同様のハードウェアは、購入より 3 年間の保証。
上記期間に材料、施工上の欠陥による障害の場合は無償で修理致します。
修理か交換かの判断は当社専門家の判断とします。
故障による損害はこれをカバーしません。

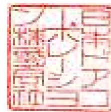
・　**保証対象外**（保証期間内でも次の場合には保証対象外となります。）

イ）誤使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障及び損傷
ロ）火災、地震、風水害、落雷その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷
ハ）木材の変形、割れ、反り、抜け節、ヤニ、カビ等の木材固有の性質による損傷、変質
ニ）建物に原因がある（躯体の歪み、水漏れ等）損傷、不具合
ホ）塗装の退色、染み等
ヘ）車両衝突等の損傷
ト）リモコンの電池や電球等の消耗品類
チ）本書の提示がない場合

・電動開閉機のプログラム変更、微調整、リモコンのコピー、リモコンの電池等でサポートを依頼した場合や、保証対象外の要因によるハードウェア、電動開閉機、ドア本体の交換修理の際には修理費用として製品代、運搬費、工事費等実費頂きます。

この保証は当初購入者にのみ適用します。

日本ドアコーポレーション株式会社



・故障かな？と思った場合は、まずは現象と状況を電話・メール等でご連絡ください。
・このページが保証書になっておりますので保管を宜しくお願い致します。

ご不明な点がありましたら当社ホームページをご覧になるか、
下記へ電話、FAX、メール等にてお問い合わせ下さい。

日本ドアコーポレーション株式会社
北海道千歳市上長都 1160-22
TEL 0123-22-2105　FAX 0123-22-2124
URL: http://www.nidoco.co.jp/
E-mail: info@nidoco.co.jp

販売店・障害時の連絡先

技術的進歩のための内容変更をすることがあります。

2009/04